

やまとそん

第 79 号

議会だより

令和 3 年 9 月発行
議会：議会広報委員会
発行：大和村議会
電話 0997-57-2216（直通）
FAX 0997-57-2967

祝 世界自然遺産登録

｜ 主な内容 ｜

一般質問（4人） P2 ～ 6

提出議案の主な内容 P7 ～ 9

議会の動き・編集後記 P10

世界遺産エリア：マテリヤの滝

4 議員からの一般質問

村政を問う !!

6月定例会では、4名の議員が村政全般にわたる施策の状況や方針などについて、村当局に問い質（ただ）しました。質問と答弁を要約した内容は、3ページから6ページです。

動画サイト「^{ユーチューブ}YouTube」で議会を配信しています！

大和村ホームページからもご覧いただけます



村議会動画配信



QRコード

令和3年第2回 大和村議会定例会一般質問

6/14 ① 0:16 ~ 57:33 市田 実孝 議員

- 1 ふるさと応援便について
- 2 労働人口の確保について

6/14 ① 57:38 ~ 1:55:47 藏 正 議員

- 1 世界遺産登録後の交流人口増に向けた攻防について
- 2 3期の振り返りと4期目への抱負について

6/14 ② 1:27 ~ 32:44 民 文忠 議員

- 1 特別養護老人ホーム大和の園の守衛について
- 2 再任用職員について
- 3 会計年度任用職員について



6/14 ② 32:51 ~ 1:20:07 勝山 浩平 議員

- 1 離島漁業再生支援交付金事業の活動において発生している疑惑の解明について
- 2 墓の継承者難や無縁化等の対策として村営の合葬式墓地の整備について
- 3 自転車を使った観光促進について
- 4 イノシシやヤギのジビエ商品を開発するために小規模な加工場整備について
- 5 日本糖業の始祖・直 川智翁の偉大な功績顕彰について



市田 実孝 議員

コロナ禍でも夢に
向かって頑張つて！

問 新型コロナウイルス感染防止に伴い、帰省等を自粛している島外の学生に対し地元特産品を送付して励ましていけないか

答 複数の自治体では、地元の特産品を送付しているところもある。村では、特産品ではなく一人5万円の支援金を支給しており、新たな支援は考えていない。

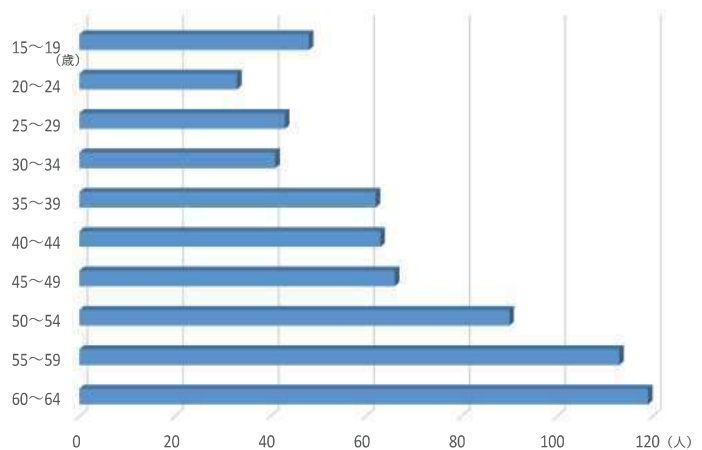


雇用対策について

問 国や県において、就職氷河期世代の活躍・就職支援などが、令和5年度までの3年間において集中して行なわれようとしているが、村として検討しているのか。

答 村においても就職氷河期世代のための事業は、就業支援・就業の受け皿づくりは必要と考え企業誘致による雇用促進に努力しているところだが、大規模な用地が必要な製造業でなく、情報通信産業関連事業者や農林水産業の一次産業振興、企業創業支援や観光産業育成などにより就業の受け皿づくりに努めていく。

生産年齢人口



上記のグラフは令和3年5月末現在の本村の生産年齢人口です。

生産年齢人口とは、生産活動の中心にいる人口層のことで、15歳以上65歳未満の人口がこれに該当します。

労働人口の
確保について

問 人口の減少は労働人口減少でもあり、私たちの大和村はすでに高齢化率が40パーセントを超え、農家・介護の現場など、あらゆる雇用の中で、労働人口の確保に不安を抱えつつあるが今後、村としてどのような対策を考えているのか

答 村においても、人口減少対策を主軸に取り組んでいるところだが、今後とも第二期大和村総合戦略で一人ひとりが魅力を感じ、住みたくなくなるよう存在感のある村づくりを進めていくためにも、生活環境の改善及び子育て支援を中心に施策を展開していく。



議員 正 藏

世界自然遺産登録後の 守りと攻めについて

問 希少種分布の把握と保護対策は

答 奄美大島自然保護協議会が定期的にパトロールし盗掘・討伐の防止に努めている。

問 入山規制は行うのか

答 入山規制は湯湾岳山頂手前の祠から山頂までの間を基本としている。

問 ツアーガイドの設置は

答 現在本村に登録認定ガイドが存在しないので、今後、育成や確保に取り組む。

問 本村への集客対策としての情報発信は？

答 体験協議会のホームページで情報発信している。

問 観光案内所や案内看板、コマーシャルの作成の考えは

答 近隣自治体や関係団体等と連携しながら、協議を進めて行く。

問 食事の提供は？

答 体験協議会における、農家レストランの開業を検討中。宿泊業と料理人との連携事業も検討する。

問 収益につながる対策は

答 民泊及びゲストハウスを中心に開業支援や協議会直営のゲストハウス開業などに取り組んでおり、大和ハナハナビーチリゾートの開業にも期待している。

問 体験交流について

答 各集落で島暮らし体験や、集落民との交流を主体とした地域密着体験観光等、現在70プログラムを提供している。

問 土産品について

答 島料理や島の食材を利用したレトルト食品の開発研究に取り組む、12種類開発されている。今後パッケージデザイン等も充実させ、本格的な商品生産に向けて取り組む。

問 西部地区の観光開発について

答 名音集落に中長期滞在型住宅を整備予定。仕事をしながら実際の生活環境を体験してもらい集落民との交流を通じて将来の定住促進に繋げる。

3期の振り返りと4期 目への抱負について

問 3期12年間を振り返って思うことは

答 子育て支援の充実や合同会社の設立など、新たな展開につながる取り組みを進め成果も出てきたと感じている。また、任期中の大島郡や県町村会の会長職の経験と幅広くできた人脈は今後の村政へ生かせると思う。

問 4期目に向けた抱負と最重
要課題について

答 独居世帯の行き場づくりや身近な生活支援策だと思う。
高齢者が地域と交流しながら住み慣れた集落内で暮らせる集落長屋的な拠点施設を整備し、安心して老後が過ごせる環境づくりに努めたい。



民 文 忠 議員

特別養護老人ホーム 大和の園守衛について

問 ① 何故村外者の採用か

② 70歳を超えるが緊急時

の対応は

③ 採用年齢は

④ 65歳で退職した人との

つじつまは

答 早急に補充する必要があることから、公募をかけてハローワークを通し採用を行った。守衛の業務内容については、施設の見回りや緊急時における連絡が主な業務であるので、70歳代でも問題はなく、健康状態についても特に支障はないという事で任用を決めている。



また、緊急時には職員の動員や消防団員等の協力を得ながら対応ができると考えている。

採用年齢に関しては、年齢制限を設定していないが、今後も希望状況を見ながら判断していかなければならないと思う。65歳で退職された当時の制度と、令和2年度からの制度が違うので、整合性は取れているものと考えている。

問 再任用職員について

答 雇用と年金の接続という考えがあり、これは平成25年度以降、公的年金の報酬比例部分の支給開始年齢も段階的に60歳から65歳へと引き揚げられることに伴い、無収入期間が発生しないように、地方公務員法に基づき実施されている。再任用期間においても退職した年度によって変わることになっている。



会計年度 任用職員について

問 年齢制限があるのか

答 採用の年齢については、令和2年度会計年度任用職員制度が開始される以前は、臨時職員の方でも65歳までの年齢制限があったが、この会計年度任用職員制度が始まった令和2年度からは、年齢の制限はない。

これは総務省からの通知による助言の中に、適切な応募、任用の実施という項目があり、その中で任用年数、年齢等により一律に応募要件に制限をかけることは、平等取扱いの原則や成績主義の観点から避けるべきものであり、60歳以上の者の募集を一律に制限することは適切でないということから、大和村においても会計年度任用職員の制限は設けていない。



勝山 浩平 議員

疑惑の解明!! 責任はどこに!!

問 令和元年度「やまとまほろば漁業集落」の活動で現認された事件の処理の在り方に漁業集落の構成員から疑惑が向けられているが村として真相を解明していくべきでは

答 まほろばやまと漁業集落の事務費として年間36万円を奄美漁協に委託している。奄美漁協大和支所と漁業集落の両者で直接協議をすることが必要だと思う。

問 現代表者等が議事録や活動日誌の提出を事務に求めたが提出できないとされたこと、また、元年度の事件が当時の役員会で何の協議もなく、構成員に報告がなかったことについて

答 執行機関は漁業集落であり、関係書類等の提出がされなかったことはおかしい。村もお金を出して活動させている漁業集落なので、漁協、漁業集落の間に入って3者が納得できるように努めたい。

墓守不在対策に 合葬墓導入を！

問 需要について村民の意向調査をするということであったが調査の結果は

答 昨年3集落の区長に調査を行ったが、必要性は感じられないうとの意見であった。

問 整備を望む村民の声があるが合葬式墓地について検討会を設置し、必要性や整備計画等について協議していくべきでは

答 (村が) 今取り組んでいることをさらに充実していくことを優先したい。今のところアンケートを取るような考えはない。

自転車 島の空気を体感！

問 自転車で各集落等を細かく観光することで、地域への経済効果が期待されるが、本村でも導入をすすめるべき

答 今年度、集落まるごと体験協議会がフォレストポリス等にE・バイク(電動自転車)を10台導入する。フォレストポリスの運用状況を参考にして村内でどう活用していくか検討していく。

シシとヒンジャで 島おこし！

問 開発には解体処理施設が必要であり、商品化を望む猟友会会員もいるが小規模な加工場を整備するべき

答 ジビエ肉の商品化には処理加工施設が必要である。10月の猟友会総会で会員の話を聞き、作らない方向ではなく、猟友会の意見を尊重して話を聞きたい。

「ひらとみ」をもっと みんなで理解しよう

問 直川智翁と開饒神社について、郷土教育や観光で使用するためにパンフレットの作成が必要ではないか

答 企画観光課内で作成できないかという意見もある。教育委員会と協議したい。

問 開饒神社を村指定文化財に指定するべき

答 建物は建立から月日が浅いため、今後、年月を重ねたあと、文化財としてふさわしいか判断されるものだ。審議員(村文化財保護審議会委員)に、まず文化財としての価値があるのかを聞くことはできる。

問 開饒神社の保存、管理等に関し、村として予算措置を講じるべき

答 宗教法人に登記済みであり、行政が予算を付けることは適当ではない。

第2回定例会

主な内容

一般会計補正予算第1号

無料WI-FI 整備

1,119万5千円

国直ウミガメ公園・フォレストキャンプ場・管理棟周辺・嶺山公園・戸円トイレシャワールの5か所に無料WI-FIを設置するための予算が計上されました。

観光客の利便性向上につながる

大和診補正予算第1号

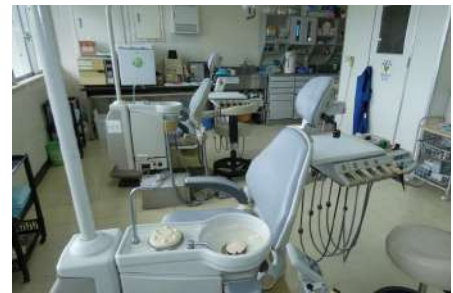
歯科診療ユニット 2台購入

600万円



購入から20数年経過している診療ユニットの老朽化に伴い、2台購入するための予算が計上されました。

設置は年内を予定しており、設置後は歯科診療の充実を目指します！



平成6年から使用のユニット

診療所のトイレが改修されました！

令和3年3月定例会で市田議員が大和診療所のトイレについて「高齢者等が利用しやすいトイレへと改修できないか」と質問、当局はできるだけ早期に改善を図るとの答弁でした。答弁のとおり早期に改善され利用しやすいトイレになりました。



トイレ入り口が扉からアコーディオンカーテンに替わり、通路幅が広くなりました。車いすでもスムーズに移動ができるようになり利用者からも好評だそうです。

令和3年第2回定例会あらまし

第2回定例会は6月8日から14日までの日程で開かれ、一般会計及び各特別会計の補正予算をはじめ、条例改正及び令和2年度一般会計及び各特別会計の専決処分などが上程されました。

主な内容は次のとおりです。令和3年度大和村一般会計補正予算（第1号）3,406万4千円増額、予算総額29億1,380万2千円のほか6特別会計の補正予算を可決しました。また、大和村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例など3件の議案を可決、令和2年度一般会計及び各特別会計の専決処分については、承認されました。

第2回定例会

議案等番号	件名
承認第1号	令和2年度大和村一般会計補正予算（第8号）の専決処分の承認について
承認第2号	令和2年度大和村簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分の承認について
承認第3号	令和2年度大和村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認について
承認第4号	令和2年度大和村介護保険特別会計補正予算（第5号）の専決処分の承認について
承認第5号	令和2年度大和村集落排水事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認について
承認第6号	令和2年度大和村大和の園特別会計補正予算（第5号）の専決処分の承認について
承認第7号	令和2年度大和村後期高齢者医療特別会計補正予算（第5号）の専決処分の承認について
承認第8号	大和村税賦課徴収条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
承認第9号	大和村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
議案第25号	令和年度大和村一般会計補正予算（第1号）について
議案第26号	令和3年度大和村簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について
議案第27号	令和3年度大和村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
議案第28号	令和3年度大和村大和診療所特別会計補正予算（第1号）について
議案第29号	令和3年度大和村介護保険特別会計補正予算（第1号）について
議案第30号	令和3年度大和村大和の園特別会計補正予算（第1号）について
議案第31号	令和3年度大和村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について
議案第32号	大和村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第33号	大和村消防団条例の一部を改正する条例の制定について
議案第34号	大和村辺地に係る総合整備計画の変更について
議案第35号	大和村地域活性化定住促進条例の一部を改正する条例の制定について

陳情第 1 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元をはかるための、2022 年度政府予算に係る意見書採択の陳情について
発議第 2 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元をはかるための、2022 年度政府予算に係る意見書採択について

子ども議会が開催されました！

第 9 回大和村子ども議会が 8 月 5 日（木）に開催されました。村内の各小学校から議長（大和小 古謝勇真）を含む 9 名の子ども議員が地域や学校の設備等について、村へ提言しました。保護者や先生方が傍聴する中、緊張感が漂っていましたが堂々とした姿勢で登壇していました。とても頼もしかったです。



質問事項

- 1 大和小 小川百合子 ・通学路の安全確保について
- 2 今里小 福本 幸希 ・固定施設の増設について
- 3 大和小 勝山洸太郎 ・世界自然遺産登録による大和村のメリットについて
- 4 今里小 岡本 暢海 ・体育館の雨漏り修繕について
- 5 大和小 脇田 勇心 ・まほろば橋修理とジョギングコースの整備について外 2 件
- 6 大和小 川下 粹 ・大和村の土砂災害対策について
- 7 名音小 勝山 葵 ・クロウサギ号の巡回図書の数について
- 8 名音小 川畑 美月 ・名音集落の海の公園の柵について外 1 件

皆様のご意見をお聞かせください。

年 4 回発行される議会だよりについては、分かりやすい紙面づくりに努めてまいりますが皆さんからのご意見をお聞かせください。

また、議会に対するご意見やご要望がございましたらお聞かせください。



【お問い合わせ先】議会事務局 電話：0997-57-2216（直通）

FAX：0997-57-2967 メール：gikai@vill.yamato.lg.jp

○本会議は一般に公開されており、自由に傍聴することができます。ぜひお気軽にお越しください。（インターネットで生中継や録画配信でご覧いただくことができます。）

○議会の定例会は年 4 回（3 月、6 月、9 月、12 月）行われます。

○「大和村議会会議録」を各集落公民館に設置しています。どうぞご覧ください。

議 会 の 動 き

編集委員会



委員長 蔵 正
委員 重 信 安 男
市 前 田 清 和
田 実 孝

【5月】

10日 大島本島南部議会議員県陳情

県離島振興町村議会議長会総会（鹿児島市…議長）

11日 町村議会議員研修会（鹿児島市…議員）

12日 新人議員研修会（鹿児島市…議員）

31日 議会運営委員会（議員控室）

【6月】

8日 第2回大和村議会定例会

～14日

【7月】

13日 正副議長研修会（鹿児島市…正副議長）

15日 第1回大島地区消防組合議会臨時会（奄美市）

【8月】

15日 大和村戦没者追悼式（防災センター…議員）

編集後記

大和村初、四期目の伊集院政権がスタートします。3期12年を「未だ道半ば、課題山積」と振り返り、4期目に「これまでの経験を活かして取り組む」と村長やる気満々です。世界自然遺産登録に続き、年度末には伊集院村長の行動力の証しともいわれる宮崎トンネルが開通し、交流人口の増加等大和村の環境も大きく変化することが予想されます。これまでの取り組みの真価が発揮されると同時に準備不足が問われることもあるでしょう。そのような環境の変化に対し我々議会も「村民目線の政策」を信条とする村長に対し、村民の思いを丁寧に伝えながら、村政をサポートする役割を果たしていかなければなりません。

また、議会だよりもその一助を担えるようにと、編集委員もやる気満々です。コロナが型を変えながらしつつこく付きまとして来ます。各々方、ワクチン接種を過信せず運び屋にならないように十分注意して参りましょう。

蔵 正

